

熊谷知事に令和7年度予算要望を行いました

水野ゆうきが代表を務める会派『千葉新政策議員団』は、熊谷知事に対し、令和7年度千葉県県の予算編成に関する要望を行い、合計50項目について、県執行部と意見交換しました。



☑ 主な要望項目

防災・減災対策

- 大規模自然災害時における災害弱者支援体制の強化
- 通信手段の確保
- 災害に強い町づくりに向けた無電柱化の推進
- 土砂災害警戒区域に指定された地域への支援

医療

- 小児医療施設の整備・開設への助成
- 医療的ケア児と家族の支援
- 子ども医療費助成制度の拡充
- 医師・看護師の確保に向けた施策拡大

インフラ

- 千葉県が管理する道路の適切な維持管理
- 主要な国道・県道の整備の促進

介護

- 介護人材の確保・定着に向けた更なる支援の強化
 - 独自の処遇改善の創設等、県として対策の充実・強化
 - ICT機器購入助成

子ども・教育施策

- 千葉県公立学校給食費無償化支援事業補助金の継続
- 県立学校のトイレの洋式化の推進
- 教育負担の軽減に向けた更なる教育支援の拡充
- 教員向け情報セキュリティ研修の実施
- GIGAスクール構想の実現に向けた財政支援
- 子ども食堂支援

環境

- 手賀沼の環境保全
- 再生可能エネルギーの地産地消推進に向けた取り組み支援

農林水産業

- 県内農林水産業における担い手育成
- 輸出拡大に向けた取り組み強化
- スマート農業推進の支援
- 気候変動に対応した支援

その他

- 成田空港の更なる機能強化と地域へのメリット拡大

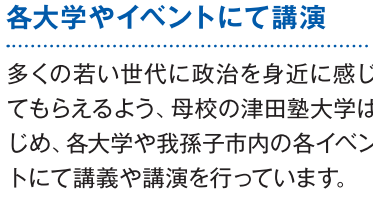
積極的な地域活動と議員活動の見える化

水野ゆうきは現場主義を貫きながら直面する課題を着実に解決し、あらゆる世代の市民・県民と対話しながら、皆様とともに政策を創り上げています。



県議会報告の駅頭活動

議会が終わる毎に、県議会報告として、我孫子市内各駅にて議会報告を行っています。選挙の前だけでなく、任期4年間、県民の皆様からお預かりした議席に責任を持って議会活動に取り組んでいます。議会報告は、議員の責務の一環として初当選以降13年間、続けています。



各大学やイベントにて講演

多くの若い世代に政治を身近に感じてもらえるよう、母校の津田塾大学はじめ、各大学や我孫子市内の各イベントにて講義や講演を行っています。



防災フェスタ

『みんなの防災+ソナエ～能登半島地震を考え・想う!～』に登壇

9月にセブンパークアリオにて開催された防災フェスタ『みんなの防災+ソナエ～能登半島地震を考え・想う!～』に出演し、千葉県の防災対策についてトークショーに登壇しました。2日間で計1万4千人に足をお運びいただきました。千葉県として、能登半島地震の支援についてパネル展示やVR体験などを行いました。

出演者

- 木原実さん（気象予報士）
- 日本テレビ、TBS、フジテレビ各局アナウンサー
- 水野ゆうき（千葉県議会議員）
- ガチャピン、そらジロー、ブーナちゃん、チーバくん



視覚障がい者支援

水野ゆうきは障がい者施策に注力しており、盲導犬の普及啓発や交通安全対策、障がいのある人の災害支援に取り組んでいます。地域住民の温かいご理解を得て、西千葉駅交差点の信号機の視覚障がい者用音響装置の吹鳴時間の延長や我孫子市内点字ブロックの敷設・随時修繕を実現しています。

水野ゆうきのプロフィール

- 1983年2月19日生。我孫子市生まれ・育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学。
- 父の転勤により小学3年で米国LAへ移住。ロサンゼルス現地小学校卒業。ロサンゼルスインターナショナルスクール編入。
- 日本に帰国後は茨城県私立茗溪学園中学校編入、同校高校卒。
- 津田塾大学学芸学部国際関係学科卒業（2005年）／津田塾大学卒業生ロールモデル120人に選出。
- 民間企業に勤務後、2011年我孫子市議会議員選挙最年少当選（3,016票）。
- 2015年、2019年、2023年千葉県議会議員選挙3期連続当選（すべての選挙において無所属当選）。現在、千葉県議会女性最年少議員。

ホームページ

千葉県議会議員 水野ゆうき
公式ホームページ



ブログ

水野ゆうき オフィシャルブログ
「水野ゆうきのゆう can chase!」



Facebook

水野友貴



X

